

報道関係者各位

## 令和7年度東日本大震災避難者アンケート調査の結果について

このことについて、下記のとおりアンケート調査の結果を取りまとめましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1 調査の目的

東日本大震災から14年が経過する中、避難生活の長期化に伴う課題や避難者のニーズ等を把握し、今後の避難者支援策に資するため、例年実施しており今回で15回目

#### 2 調査対象世帯数等

対象世帯 328世帯  
回答世帯 58世帯 (回収率17.7%)

#### 3 調査期間

令和7年6月上旬から7月下旬

#### 4 調査結果のポイント

- (1) 山形での生活について、困っていること・不安なことは「自分や家族の身体の健康(41.4%)」が最も多く、次いで「生活資金のこと(32.8%)」の順となっており、身体の健康や生活資金と回答した方の割合が依然として高い。また、前年より積雪量が多かったこと等により「山形県での冬(雪)の生活のこと(27.6%)」の割合が増加した。
- (2) 今後の生活の予定については、「山形県に定住したい(36.2%)」と「もうしばらく山形県で生活したい(29.3%)」を合わせて、当面山形県に留まりたい意向の方が約7割と、昨年度(約6割)から増加した。
- (3) 心身の不調を訴える方は、調査を開始した平成23年度は8割程度であったが、今年度は約5割となった。

#### 5 公表資料(別添のとおり)

- (1) 令和7年度東日本大震災避難者アンケート調査の結果について【概要】
- (2) 東日本大震災避難者アンケート調査集計結果

【問い合わせ先】防災くらし安心部防災危機管理課被災者・避難者支援室  
遠藤 電話 023-630-3164  
【広 報 監】防災くらし安心部次長(兼)危機管理広報監 岩瀬